

警報等の発表時における安全確保について

2024.4 四日市市立神前小学校
(見えるところに貼っておください)

自然災害はいつどのような形でやってくるかわかりません。警報等（暴風警報・暴風雪警報・大雪警報・緊急地震速報・東海地震注意情報・東海地震予知情報（警戒宣言）、気象に関する特別警報を含む警報）が発表された時の登下校時の対応は、以下のようにお願いします。この用紙は、必ず見やすいところへ掲示しておいて頂きますよう、よろしくお願いします。なお、神前地区は津波・大津波対応の対象地域ですが、十分に情報を確認して、市災害対策本部などの公的機関の指示に従って行動します。

< 登校前 >

暴風警報・暴風雪警報・大雪警報【※1】 が 発表されている時

① **7:00までに解除になったら** ⇒ **通常通り登校してください**

予定通りの授業・給食を行います。

※ ただし、職員が通学路の安全確認をし、場合によっては「Home&School」で登校中止の連絡を入れる場合があります。（各学校によって判断が違います。）

② **7:00を経過して解除になったら** ⇒ **休校とします**

【※1】暴風警報等と異なり、大雪の場合は大雪警報が解除された後も積雪の状況により登校が困難になることも想定されるため、学校の判断で臨時休校等の措置をとります。その際、学校敷地内の適切な場所を観測地点として、その場所の積雪量が一定基準（大雪警報に準じて20センチメートル程度）に達する場合に臨時休校とします。

特別警報・大津波警報・震度5強以上の地震発生・噴火警報 が 発表されている時

○小・中学生は**臨時休校**となります。ただちに命を守る行動をとって下さい。
(例：速やかに避難所へ、外出が危険な場合は家の中で安全な場所へ)

< 登校後 >

暴風警報・暴風雪警報・大雪警報

特別警報・大津波警報・震度5強以上の地震発生・噴火警報 が 発表された時

○ただちに命を守る行動をとるため、全児童が学校待機になります。

○「緊急時引き渡しカード」に記入した「緊急時の児童を引き渡す人」の迎えがあるまで学校で待機をさせます。すみやかに迎えをお願いします。

※緊急時の下校については、想定される危険性や緊急の度合いに応じて対応が異なります。裏面の資料「緊急時の下校対応について」をお読みいただき、ご確認をお願いします。

※生命の安全を優先し、想定していた対応が変更になる場合もあります。その場合は、「Home&School」等でお知らせします。連絡ができない場合は、児童は学校待機となります。

< その他 >

弾道ミサイル飛来により、Jアラート等を通じて緊急情報が発信された時

○登校前に緊急情報が発信された場合は、自宅待機とします。その後の対応については、市から「Home&School」等による一斉配信で連絡されます。

緊急時の下校対応について

神前小学校では緊急時に、その時の危険性や緊急性の度合いに応じて、以下のような対応を想定しています。緊急時は個別の対応はできません。学校への問い合わせもご遠慮下さい。

レベル1

風雨や雪、河川の増水などで下校時の危険が心配される場合

必要と判断された場合に、通常の下校時刻をめやすに、「安全のための集団下校」を行います。

- その時の状況を判断して、学年ごとに「安全のための集団下校」をする場合と、全校一斉に「安全のための集団下校」をする場合があります。
- 集合に時間を要したり、他学年と下校時刻を合わせたりするため、下校時刻が通常の時刻とずれる場合があります。
- 安全確保のために学年担当か地区担当が下校に付き添います。

レベル2

暴風警報・暴風雪警報・大雪警報・東海地震注意情報もしくは予知情報(警戒宣言) 及び、
特別警報・大津波警報・震度5強の地震が発生した時・噴火警報 が 発表された時
また、「安全のための集団下校」が行えない と判断した時

「緊急時引き渡しカード」に記入した「緊急時の児童を引き渡す人」の迎えがあるまで緊急の学校待機をします。すみやかに迎えをお願いします。

- 保護者の方の迎えが困難な場合は、「緊急時引き渡しカード」に記入した「緊急時の児童を引き渡す人」に限り、保護者の代理としてお子さんを引き渡します。(「緊急時引き渡しカード」にお名前のない方への引き渡しは行いません。)

ら、
◎ さまざまな連絡で、「Home & School」が使われます。引き渡しの際など、「Home & School」が既読かどうかの確認をすることがあるので、通知に気づかれたら、できる限り早くアプリ内の文章をご確認ください。